



®環境省

エコアクション21

認証番号 0000774

環境経営方針

当社は、自然環境を守る為に、下記の通り行動指針を定め事業活動を行う。

農業機械・部品・資材などの事業活動において、全従業員が環境に関わる重要性を認識し、環境に適合した製品やサービスを行う過程で、環境に対する継続的改善を実行する。

【行動指針】

- 1) 環境に関連する法規制等を遵守します。
- 2) 事業活動の二酸化炭素排出量削減に努力します。
- 3) 省資源活動の一つとしてリサイクル活動を積極的に実施し、廃棄物の削減を目指します。
- 4) 水使用量の抑制に取り組めます。
- 5) 業務効率化を徹底します。

制定 2006年4月 1日

改定 2020年5月14日

株式会社 ISEKI アグリ

代表取締役 安積 央

2019年度 環境経営レポート

2019年度
(2019年1月～12月)

 株式会社 **ISEKI** アクリ

関東事業所・関西事業所

作成日： 2020年2月10日

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
 株式会社 ISEKIアグリ 関東事業所、関西事業所
 代表取締役社長 安積 央

(2) 所在地

所 名	所 在 地	TEL	FAX	環境マネジメント
本社事務所	東京都荒川区西日暮里5-3-14	03-3803-7951	03-3806-2386	井関農機本社事務所内ISO14001
関東事業所	埼玉県鴻巣市鴻巣1202	048-543-3620	048-543-5462	EA21
関西事業所	兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬842	078-977-1170	078-977-1172	EA21
北海道・東北営業所	宮城県岩沼市下野郷字新南長沼1-2	0223-25-5682	0223-25-5683	キセキ東北本社事務所内EA21
関西営業所	滋賀県近江八幡市上田町1320	0748-38-0131	0748-38-0318	井関農機関西センター内 なし
中四国営業所	広島県東広島市高屋町檜山921-5	082-434-7161	082-434-7162	なし
九州営業所	熊本県上益城郡益城町大字安永140	096-286-8888	096-286-07000	井関熊本製造所内ISO14001

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 業務部長(本社) 越川 進 TEL:03-3803-7951
 責任者(副) 関東事業所長 福島 隆志 TEL:048-543-3620
 責任者(副) 関西事業所長 森近 泉 TEL:078-977-1170
 事務局 (本社) 山科 明 TEL:03-3803-7951

(4) 事業内容

農業機械の販売 主要製品: 小型耕耘機、刈払機、草刈機、ポンプ

(5) 事業の規模

製品・部品出荷額 50億円
 関東事業所 15名、関西事業所 9名

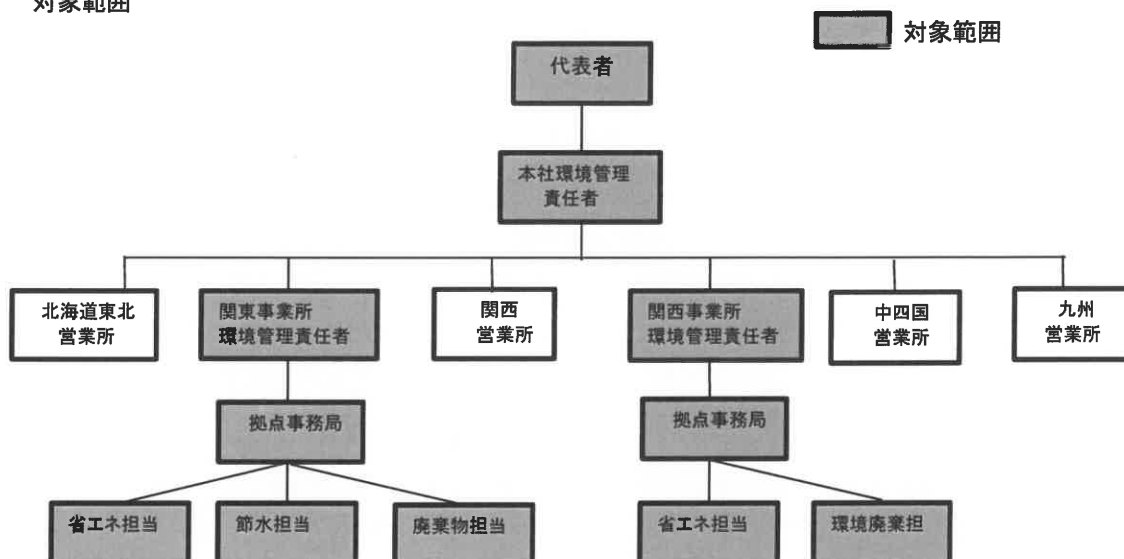
	本社	東北	関東	関西(事)	関西(営)	中四国	九州
従業員	11名	7名	15名	9名	6名	5名	5名
延べ床面積	62m ²	57m ²	832m ²	638m ²	50m ²	55m ²	88m ²

(6) 事業年度 1月～12月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 ISEKIアグリ 関東事業所及び関西事業所
 関連事業所： 株式会社 ISEKIアグリ 関東事業所及び関西事業所
 対象外： 関西営業所（2021年よりEA21に取り組む予定です）
 中四国営業所（2021年よりEA21に取り組む予定です）
 活動： 農業機械（管理機・草刈機）部品及び農業資材の販売

対象範囲



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人を用意 ・環境管理責任者を任命 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・経営における課題とチャンスの明確化
本社環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムを構築・運用する ・環境目標及び環境活動実施計画書を作成 ・環境活動の取り組み結果を代表者へ報告
拠点環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・自拠点内における運用・推進・統括
拠点事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション推進の事務局 ・環境目標・環境活動実施計画書/実績表の作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
省エネ担当 節水担当 廃棄物担当	<ul style="list-style-type: none"> ・自拠点における環境経営システムの実施 ・環境目標及び環境活動計画の実施、その達成状況の報告 ・環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理 ・自部門の問題点の発見・是正・予防処置
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 ・環境経営システムへの自主的参加

□環境目標及びその実績（関東事業所）

項目	年度	2019年 (1~12月)		2017年	2020年	2021年
		(目標) 2017年度比	(実績)	(基準年度)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	13,917 98%	14,329 103%	14,202	13,775 97%	13,633 96%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	72,541 98%	82,199 113%	74,021	71,801 97%	71,060 96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	86,458	96,528	88,223	85,576	84,693
一般廃棄物の削減 (可燃ごみ)	kg 基準年度	320 97%	279 87%	330	317 96%	314 95%
節水	m ³ 基準年度	177 95%	191 108%	182	175 96%	173 95%
製品への環境配慮 2013年を基準とした販売	排ガス規制 E/G付刈払機 の販売	47百万円 103%	47百万円 100%	46百万円	48百万円 104%	48百万円 105%

※二酸化炭素排出係数は、東京電力の2015年度版の係数(0.500)を使用。

□環境目標及びその実績（関西事業所）

項目	年度	2019年 (1~12月)		2017年	2020年	2021年
		(目標) 2017年度比	(実績)	(基準年度)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	22,181 98%	20,396 92%	22,634	21,955 97%	21,729 96%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	10,042 118%	7,852 78%	8,510	9,872 116%	9,701 114%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	32,223	28,248	31,144	31,827	31,430
一般廃棄物の削減 (可燃ごみ)	kg 2013年度	575 97%	498 87%	593	569 96%	563 95%

※二酸化炭素排出係数は、関西電力の2014年度版の係数(0.531)を使用。

※節水に関しては取組んではいるが、家主管理の為数値が把握できず、データがありません。

□環境活動の取り組み計画と評価（関東事業所）

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
電力による二酸化炭素排出量の削減		
・省エネ目標説明及び節電運動展開	○	昨年年間実績からは削減できたが計画に対し未達となった。 こまめな節電とエアコンの効率的な使用を全員で徹底する。
・不要照明の消灯	○	
・冷房28℃ 暖房20℃	○	
・クールビズ運動	○	
・エアコンを省エネの為に分解クリーニングの実施	○	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		
・自動車燃費向上目標の説明	○	目標に対し未達成であった。昨年年間実績よりも多くなっている。効率的な運転を行い改善に向ける。
・急加速・急停車の防止	○	
・アイドリングストップ	○	
・燃費のよい車の購入(更新時)	○	
一般廃棄物(リサイクル)の削減		
・一般廃棄物削減目標説明	◎	目標達成できた。梱包用資材の再利用率をあげ、削減に努める。
・裏紙使用	◎	
・古紙のリサイクル、梱包クッション材化(シュレッター)	◎	
・木くず発生減の呼掛け	◎	
・両面印刷の推進	◎	
節水		
・水道水削減目標説明	○	目標に対し未達成であった。実演機、修理機の洗浄で水使用量増加しているが効率的な使用と節水を心がける。
・節水呼びかけ	○	
環境配慮製品の開発・販売促進		
・環境配慮製品の開発提案	○	計画にはわずかに未達となったが、昨年からは販売数増加にともない販売金額も増えている。
・排ガス2次規制搭載刈払機の販売促進	△	

□環境活動の取り組み計画と評価(関西事業所)

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
電力による二酸化炭素排出量の削減		
・省エネ目標説明及び毎月の実績報告、運動展開	◎	年間を通して、目標数値を達成することができました。取り組み計画においても毎月確認できました。 反省点は、デマンド値(基本電力量)が過去最高値を更新したこと、エアコンの設定温度が守れない時がありました。 2020年度も全員で電力削減を意識して、こまめに行動するよう取り組みたいと思います。
・不要照明の消灯(チェック表の記入)	◎	
・冷房28℃ 暖房20℃(チェック表の記入)	△	
・使用電力の集中防止	△	
・エアコン室外機の簡易点検	◎	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減		
・自動車燃費向上目標の説明及び毎月の実績報告	◎	年間を通して、目標数値を達成することができました。取り組み計画においても毎月確認できました。 大幅に削減できたのは、遠距離出張が中止になった要因もありますが、エコドライブ意識の成果と考えます。 2020年度も引き続き、安全運転かつエコドライブに努めます。
・急加速・急停車の防止	◎	
・アイドリングストップ	◎	
・燃費のよい車の購入(更新時)	—	
一般廃棄物(リサイクル)の削減		
・一般廃棄物削減目標説明及び毎月の実績報告	◎	年間を通して目標数値を達成する事ができました。取り組み計画においても毎月確認できました。 書類の廃棄は古紙回収業者を利用、裏紙使用やごみの集約等の意識の徹底により、大幅に一般廃棄物を削減できました。 2020年度も全員で継続していきます。
・裏紙使用	◎	
・古紙のリサイクル、梱包クッション材化(シュレッター)	◎	
・ゴミの集約、搬出時の記帳	◎	
・両面印刷の推進	◎	
・紙、金属缶、瓶、プラスチック等の分別廃棄	◎	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
フロン排出抑制法	業務用空調機
自動車リサイクル法	営業用乗用車

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直しの結果

・この1年間、目標達成出来なかった活動もあったが、社員の環境活動に対する意識の向上が見受けられた。今後もエコ活動や削減意識を高い位置で保ちながら、引き続き、指導・教育を含め積極的に進めていき、環境改善・保護に少しでも貢献できるよう全社的に努力してまいります。

□環境活動の紹介

・弊社は環境への配慮した製品の販売、第二次規制をクリアしたエコ&クリーンエンジン、排出ガス20%削減、燃費30%以上アップ搭載刈払機シリーズを本格販売しております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.iseki-agri.co.jp>